折り紙教室「折り紙で頭の体操を！」

主三鷹駅周辺住民協議会
人30人
日2月1日㈯午前10時30分～午後0時30分
所三鷹駅前コミュニティセンター
¥300円(材料代)
申問直接または電話で同センター☎0422-71-0025へ(先着制)

社会教育会館 市民講師デビュー講座

①定年奮闘記(講師はほのぼのネットの天野武徳さん)、②今だから楽しもう子どもの文学(講師は児童文学研究家の矢崎喜美子さん)、③Excelですっきり！生活の記録とプラン(講師は津田塾大学非常勤講師の前田留美さん)。
人16歳以上の市民①③10人、②15人(②③全回参加できる方、③はExcel初級者)
日①2月3日㈪午前10時～11時30分、②2月6・13日の木曜日午前10時～正午(全2回)、③2月6～20日の毎週木曜日午後2時～4時(全3回)
物②子どもの頃お気に入りだった本、③USBメモリ
申問1月20日㈪～24日㈮に直接または電話で同館☎0422-49-2521へ(①②先着制、③申込多数の場合は抽選)

よく分かる・役立つ！ パソコン教室

主三鷹市シルバー人材センター
◆始めようワード「ワードですてきな文書を作りませんか」(Windows7、8、Vista)
人8人(パソコンが初めての方でも可)
日2月3～24日の毎週月曜日午後1時～3時(全4回)
¥7,000円(教材代を含む)
◆エクセル中級講座「よりすぐりの関数、ピボットでワンランク上の技術を」(Windows7、8、Vista)
人エクセルの経験が多少ある方8人
日2月3～24日の毎週月曜日午後3時30分～5時30分(全4回)
¥7,000円(教材代を含む)
◆シルバー特別講座1「ワードとエクセルの明日から使える機能を身につける」(Windows7、8、Vista)
人パソコンの経験が多少ある方8人
日①2月7・14日、②21・28日、いずれも金曜日午後3時30分～5時30分(全2回)
¥3,500円(教材代を含む)
◆ゆうゆう教室「ワード・エクセルが自由に学べます」(Windows7、8、Vista)
人ワードの初歩的な操作ができる方8人
日2～4月の毎週①月曜日・②水曜日・③金曜日の午前10時～正午、④金曜日午後1時～3時(いずれも月4回)
¥月額5,000円(3カ月分前納、別途教材代が掛かります)
所いずれも同センター
申1月25日㈯(必着)までに往復はがきで必要事項(15面参照)・お持ちのOSを「〒181-0004新川6-35-16三鷹市シルバー人材センター」へ(先着制)
問同センター☎0422-48-6721

リサイクル市民工房の催し(2月)

人各回8人
日①紙バンドのチョコセット作り＝5日㈬、②ふわふわうさぎのブローチ作り＝6日㈭、③折り紙のおひなさま作り＝12日㈬、④綿棒のお顔のおひなさま作り＝13日㈭、いずれも午後1時～3時30分
物①はさみ、定規、包装紙(10×10cm)、②羊毛少々、羊毛針、台用スポンジ、③はさみ、④布(15×15cmを2色・2枚ずつ)、裁縫道具
申①1月28日㈫、②1月29日㈬、③2月4日㈫、④2月5日㈬(必着)までに往復はがきで必要事項(15面参照)を「〒181-8555ごみ対策課」へ(申込多数の場合は抽選)
問同課☎内線2533

介護ってどうするの？ 家族のための介護講座

人これから家族の介護をする方、最近始めた方10人程度
日2月5日～3月19日の隔週水曜日午後2時～4時(9月ごろに開催予定のフォローアップ講座を含む全5回)
所野村病院学びのサロンのむら(下連雀8-3-6)
申問2月1日㈯までに連雀地域包括支援センター☎0422-40-2635へ(多くの回に参加できる方を優先)

就職後も役立つ！ ビジネスマナー講座

人おおむね45歳以下の方30人、保育(1歳～未就学児)5人
日2月7日㈮午後1時30分～3時30分(1時から受付)
所市民協働センター
物筆記用具、雇用保険受給中の方は雇用保険受給資格者証
申問1月20日㈪から生活経済課☎内線2543・FAX0422-46-4749・✉keizai@city.mitaka.tokyo.jpへ(先着制、保育は1月30日㈭までに申し込み)

「人生をENJOYしよう―家庭人・職業人・地域人」

ワーク(仕事)とライフ(生活)のバランスを取りやすい社会を構築するための講座(手話通訳付き)。講師は㈱東レ経営研究所の渥美由喜さん。
主市、三鷹ネットワーク大学
人各回50人、保育(2歳～未就学児)5人
日2月8日㈯①午前の部＝午前10時～正午(9時40分開場)、②午後の部＝午後1時～4時15分(0時40分開場)
※①または②のみの参加も可。
所同大学
申問当日会場へ(先着制)。保育は2月3日㈪までに必要事項(15面参照)・お子さんの名前(ふりがな)・年齢を企画経営課☎内線2115・FAX0422-45-1271へ(申込多数の場合は抽選)

剪定(せんてい)講習会

人30人
日2月8日㈯午後1時～4時(雨天の場合は室内)
所堀合児童公園(上連雀1-15)
物筆記用具、作業用手袋、あれば剪定ばさみ、ヘルメット
申問1月20日㈪からNPO法人花と緑のまち三鷹創造協会☎0422-31-2671へ(先着制)

メンタルヘルスボランティア講座

人メンタルヘルスのボランティア活動に興味のある、在勤・在学・在活動者を含む市民25人
日①こころの病気・障がいとは？＝2月8日、②こころの障がいをもつ人とかかわって＝2月15日、③〈A〉自立をサポートする病院の取り組み、〈B〉障がい当事者の思い＝2月22日、④こころの声を聴く「傾聴」＝3月1日、⑤ボランティアグループのお話・交流会＝3月22日、いずれも土曜日午後1時30分～3時30分(③のみ3時40分まで)
※2月10日㈪～3月15日㈯に施設などで2回程度の体験学習あり。
所みたかボランティアセンター
¥1,100円(社協会員は800円)
申問1月20日㈪～2月6日㈭に直接または電話・ファクス・電子メールで同センター☎0422-76-1271・FAX0422-76-1273・✉info@mitakavc.netへ(体験学習ができる方を優先して先着制)

上級救命講習

主井の頭地区住民協議会
人市民24人
日2月9日㈰午前9時～午後5時
所井の頭コミュニティセンター(本館)
物筆記用具、昼食
申問1月31日㈮までに同センター☎0422-44-7321へ(先着制、月曜日を除く)

ほのぼのネット員研修　聴講生

日①パンとお弁当から始まる美味(おい)しい支援―障がい者の就労支援のいま＝2月10日、②みんなちがってみんないい―“発達障がい”ってなぁに？＝2月17日、③認知症の人とともにつくる暮らしと支え合い＝2月24日、④必見！目を引くチラシの作り方入門＝3月3日、⑤災害に負けない地域づくり―日ごろからできる備え＝3月10日、いずれも月曜日午後1時30分～3時30分(②のみ午前10時～正午)
所福祉会館(⑤のみ消防研究センター〈調布市深大寺東町4-35-3〉)
¥500円(社協会員は無料)
申1月28日㈫までに往復はがきで必要事項(15面参照)・希望の講座一つを「〒181-8555三鷹市社会福祉協議会」へ(申込多数の場合は抽選、結果は2月上旬ごろに通知)
問同協議会☎0422-46-1108

平成26年度 三鷹消防少年団 新入団員募集 「みたか消防体験ツアー」を開催します

三鷹消防少年団では新入団員を募集します。それに伴い、ロープや消火器の使い方、はしご車の搭乗体験など、消防少年団の活動紹介を行う体験ツアーを開催します。
人市内在住で4月から小学3・4年生になるお子さん
日2月23日㈰午前10時～正午
所三鷹消防署(新川6-28-14)
申問2月13日㈭までに同団事務局☎0422-47-0119へ

第11回　文学講演会

丹羽文雄、吉村昭、新田次郎 ―同人誌『文学者』の作家たち

戦前から文壇に評価され、戦後も風俗小説や多くの文学賞を受賞した作品、宗教小説と旺盛な作家活動を続けた丹羽文雄は、新人の育成にも情熱を傾け、昭和25年から二十数年間にわたり同人誌「文学者」を自費で発行しました。同誌からは、三鷹市在住の吉村昭・津村節子夫妻をはじめとして、新田次郎、瀬戸内寂聴、河野多恵子など多くの優れた文学者を輩出しました。今回の講演会では、編集者で文芸評論家の大村彦次郎さんが、丹羽文雄と戦後の若き作家たちとの交流についてお話しします。

主市、㈱筑摩書房
人150人
日2月15日㈯午後2時～4時(1時30分開場)
所三鷹産業プラザ
申当日会場へ(先着制)
問コミュニティ文化課☎内線2515

◆大村彦次郎(おおむら・ひこじろう)さんプロフィル
昭和8(1933)年東京生まれ。早稲田大学政治経済学部・文学部卒業後、講談社入社。「小説現代」「群像」編集長を経て、文芸出版部長、文芸局長、取締役を務める。著書に「文壇うたかた物語」「文壇栄華物語」「文壇挽歌物語」「ある文藝編集者の一生」「文士の生きかた」「時代小説盛衰史」「文士のいる風景」「万太郎　松太郎　正太郎」(いずれも筑摩書房)。「文壇栄華物語」は第18回新田次郎文学賞、「時代小説盛衰史」は第41回長谷川伸賞、第19回大衆文学研究賞を受賞。

2014年度 FC東京・市民スポーツボランティア 新規会員説明会

活動内容を紹介し、会員登録・活動参加方法を説明します。味の素スタジアムで行われるJリーグ・FC東京のホームゲーム運営を、ボランティアスタッフとして支えてみませんか？

人15歳以上の方(中学生は今年3月卒業予定の方)
日2月1日㈯午後1時～2時(0時30分から受付)
所鹿島建設技術研究所(京王線飛田給駅南口徒歩1分)
申当日会場へ
問FC東京・市民スポーツボランティア事務局☎042-488-6280

FC東京「東京ドロンパ」
©FC東京